



## 第3回サイエンスリンクフェスタ

2018年3月18日実施

報告書

目次

1. 実施概要
2. 企画紹介
3. アンケート
4. 決算報告

# 1. 実施概要

普段子どもたちに行っているサイエンスコミュニケーション(以下 SC)活動を高校生以上を対象に行うことで、大学生間の交流、SC能力の高め合いを目標としました。

イベント名	第3回サイエンスリンクフェスタ
日時	2018年3月18日(日)
場所	川崎ラゾーナ東芝ビル 3階エントランス
来場者数	167名(出展者100名、来場者67名)
主催	東芝未来科学館、NPO法人サイエンスリンク
後援	川崎市教育委員会、NPO法人ガリレオ工房
出展協力	東京大学サイエンスコミュニケーションサークル CAST 東工大 ScienceTechno 東京理科大学サイエンスコミュニケーションサークル chibi lab. 東海大学 Supporting Science Experiment お茶の水女子大学サイエンスコミュニケーション団体おちゃっこ Lab. お茶の水女子大学環境科学倶楽部 サイエンスコミュニケーター 九州大学次世代ものづくりプロジェクト 山形大学 SCITA センター学生スタッフ 長岡技術科学大学サークル TEC(Technical Education Circle) 清真学園高等学校 東京都立多摩技術高等学校

合計 12 団体に出展いただき、また今回は地方から 3 団体、高校も 2 団体ございました。

## 2. 企画紹介

今回のイベントでは出展団体による実験の演示やワークショップ、サイエンスショーなどを実施すると同時に、運営本部が主体となって団体の交流を促しました。

### 出展団体による企画

出展団体は各々が得意とする実験・形式で企画を行いました。

東海大学 Supporting Science Experiments

- ・ 手作りハンドスピナー
- ・ 電磁波マジック

静電気発生装置(小型の棒)を用いて、直接触れずにLEDを光らせる

- ・ ペンギン爆弾

折りたたんだ厚紙に衝撃を加えると、反動で動物が現れる

東京理科大学サイエンスコミュニケーションサークル chibi lab.

・ 光源色の混色や透明折り紙を用いた減法混色の紹介、透明折り紙を用いた光の吸収と反射の紹介

- ・ 3Dメガネによる立体視の紹介

お茶の水女子大学サイエンスコミュニケーション団体おちゃっこ Lab.

- ・ LEGO ロボットを用いたミニプログラミング体験

お茶の水女子大学環境科学倶楽部

- ・ 水性ペンの色素分析

ペーパークロマトグラフィーを用いて芸術作品を作る

東京大学 CAST

- ・ 分光シートや三原色ライト、レイリー散乱などの光の実験ショー
- ・ 巨大空気砲

サイエンスコミュニケーター

- ・ ヨウ素習字

筆にビタミンC溶液をつけ、事前にヨウ素液を浸しておいた半紙に書道する

#### 九州大学次世代ものづくりプロジェクト

- ・ 偏光板工作

偏光板を使い万華鏡をつくる

#### 清真学園高等学校

- ・ T2 ファージの模型作り

T2 ファージをビーズでつくる

#### 長岡技術科学大学サークル TEC

- ・ リンク機構

実際に触って、リンク機構の仕組みや実用例を学ぶ

#### 多摩科学技術高校

- ・ 魚類、爬虫類、昆虫等の展示

#### 東工大 ScienceTechno

- ・ ラチェットごまの工作



## サイエンスリンクによる企画

イベント全体を盛り上げるため、運営として以下のような企画を行いました。

- ・ オムニバスショー

4団体のメンバーと一緒にひとつのサイエンスショーをつくりました。

- ・ 当日スタッフ制度

他の団体の実験をお手伝いしていただきました。高校生がサイエンスコミュニケーション活動を体験するきっかけにもなり、また大学生同士でも自分の団体ではない団体の実験の手伝いをする事で、他の団体の活動をより知ることができました。

- ・ 実験コンテスト

個人で実験を持ち寄り、コンテスト形式で発表していただきました。

- ・ クイズ大会

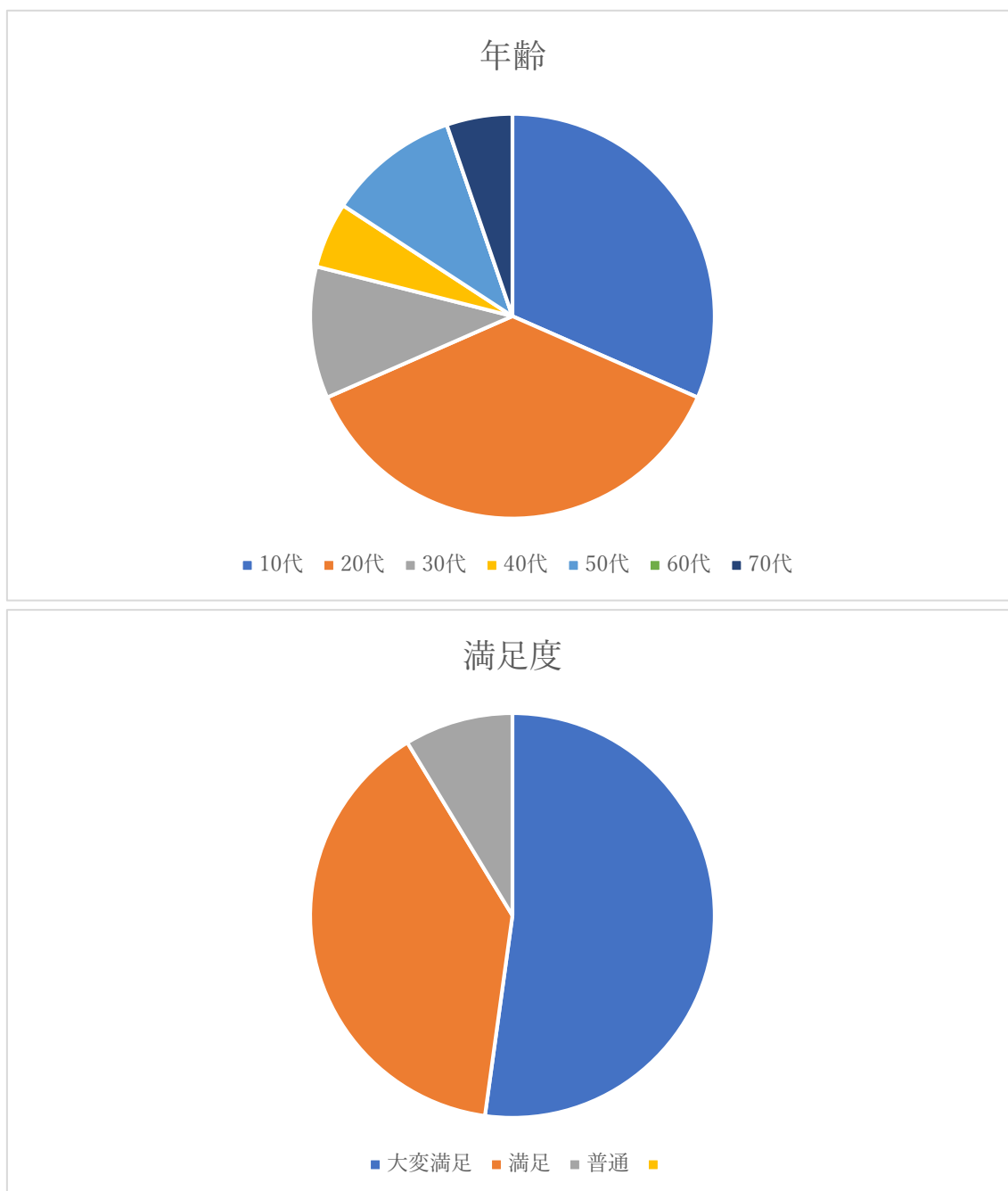
各出展内容に即したクイズをこちらで用意し、各班の結束力を高めてもらいました。

- ・ サイエンスショー

NPO 法人ガリレオ工房の白敷哲久先生をお招きし、サイエンスショーを披露していただきました。



### 3. アンケート



自由記述欄には「大変楽しかった」「ひとつの原理でも色々なアプローチの仕方があり、勉強になった」など、こらからの活動の励みとなるコメントが多く寄せられました。

## 4. 決算報告

以下の通り、ご報告いたします。

繰越金は次回のサイエンスリンクの運営費や実験教室の材料費となります

### ・支出の部

企画材料費	145,466
会場運営費	52,534
広報宣伝費	9,790
通信費	13,801
講師料	60,000
会議室	4,550
交通費	525,482
支払手数料	699
合計	812,302

### ・収入の部

電通育英会助成金	820,000
合計	820,000

---

第3回サイエンスリンクフェスタ 報告書

イベント実施：2018年3月18日（日）

NPO 法人サイエンスリンク

東京理科大学 数学科 3年 角田真理

メール：[info@sc-link.net](mailto:info@sc-link.net)

電話(個人)：090-3528-7998

---